

ERP管理者 養成講座

ERPはIFRSを適用する前提条件

～ IFRSの導入推進者に必要なスキルを学ぶ ～

株式会社 IT経営コンサルティング



本プレゼン教材に含まれる全てのコンテンツは、(株)IT経営コンサルティングの書面による事前の許諾なしに複製、複製、掲載、転送、配布、または二次的著作物作成などのために使用することは、**禁じられています。**

はじめに

この講座は、弊社が会場で開催した「IFRS & ERPセミナー」のコンテンツ、2010年に制作したコンテンツ、を基に制作しています。

当時制作したコンテンツを見直していないのは、IFRSは毎年改定されるので、**コンテンツを最新の状況に合わせることは、IFRSを導入するために必要な知識やスキルを学びたい方には不要**だからです。

この講座で、IFRSを適用するためには、なぜERPの導入が前提条件なのか、IFRSの導入プロジェクトを推進するためには、どのようなスキルが必要なのかを理解して、IFRS導入プロジェクトを主体的に推進できるリーダーになってください。



● IFRS & ERPセミナーを開催することにした背景

- ・ 市販のIFRS関連書籍や監査法人などによるセミナーは、IFRS全般の概要を網羅的に解説した内容、経理・財務部門の実務担当者向けの専門的な内容が大半
- ・ 現実には、IFRS導入時の最重要課題は『プロジェクト管理』
 - ⇒ **プロジェクト管理ができる人材の確保が最重要の経営課題**
- ・ ERPの導入を成功させた実体験がある社内人材が導入に不可欠
 - ⇒ 失敗しないIFRS導入プロジェクト推進上のポイントを啓蒙するセミナーが必要

- ・ 受講者には、IFRSの基礎知識がある
- ・ 受講者には、“IFRSはチャンス” という意識がある



● 受講後の期待効果

- IFRSの“森”（全体像）を認識できるようになる
- IFRSに取り組むには、考え方の転換（パラダイムシフト）が必要であることを理解できるようになる
- IFRSの導入推進上のポイントが説明できるようになる
- IFRSの導入を推進できる人材に必要なスキルが得られる

※ IFRSは、日本では「国際財務報告基準」と呼ばれる。



IFRSを理解する ※ マウスをクリックすると次ページに進みます。

- アドプション vs. コンバージェンス 11
- IASB vs. FASB 12
- IFRSを導入すると 13
- 経理部門以外にも影響が大きい？ 14
- 経理部門を主体にした？ 15
- 日本基準からIFRSへのパラダイムシフト 16
- 概念フレームワークはIFRSの憲法 17
- 欧州でのIFRS導入上の問題点と教訓 18

IFRSを理解する [続き]

- IFRSsの構造を理解する 19
- IFRS (全16項目) とは 20
- IAS (全41項目) とは 21
- 各項目の最新状況を調べるには 22
- 収益認識のDP (Discussion Paper) 23
- 経営への影響が大きいIFRS項目 25

IFRSを導入する

- IFRS導入プロジェクトの推進 – 5段階 27

IFRSを導入する [続き]

- フェーズ1 活動開始 ~ 導入プロジェクト体制の編成 … 28
- フェーズ2 会計方針の決定 ~ システムの要件定義 … 29
- フェーズ3 業務プロセス/システムの導入 …… 30
- フェーズ4 リハーサル&不具合対応 …… 31
- フェーズ5 本番&IFRS改訂への継続的な対応 …… 31
- IFRS導入プロジェクト計画[例] …… 32
- IFRSを適用する場合の工程表 …… 33
- 自社開発システムで対応可能か洞察する …… 34
- ERP導入プロジェクトの対象範囲 …… 35

IFRSを導入する [続き]

- IFRS導入プロジェクト vs. ERP導入プロジェクト 36
- IFRS導入プロジェクト失敗のリスクを減らす 37
- WBS (Work Breakdown Structure) の重要性 38
- 会計方針や会計ルールを決める際の留意点 39
- 連結IFRS作成プロセスの設計は重要なシステム要件 .. 40
- 業務プロセスを設計する際の思考方法 41
- 稼動中のERPシステムを評価する 42

IFRSの導入に不可欠な人材を確保する

- IFRS導入プロジェクトに不可欠な人材 — 社内編 …… 44
- IFRS導入プロジェクトに不可欠な人材 — 社外編 …… 45
- IFRS導入推進リーダーに不可欠な3つのスキル …… 46

『ERP管理者 養成講座』（全10講座）

おわりに

本講座の内容を実践で活用したい方は
『ERP管理者 養成講座』（全10講座）の
コンテンツを全て習得する必要があります

